

令和4年度 小・中学校人権教育研修D（子ども・障がい者の人権）＜bコース＞ 実施要項

1 目的 障がい者の人権をめぐる状況や障害者差別解消法を踏まえ、大阪府の合理的配慮の現状と課題について理解し、障がいのある子どもの人権や進路支援のために学校の果たす役割について認識を深め、「ともに学び、ともに育つ」学校づくりのための取組みを考える。

2 対象 小・中学校、義務教育学校の教職員 各市町村1名以上

3 内容等

回	日時	内容	講師等
1	リアルタイム開催 10月3日（月） 14:00～17:00	障がいのある子どもたちの人権をめぐる現状と課題 実践発表 「ともに学び、ともに育つ」学校づくりについて 〔講義・実践発表・講演〕	大阪府教育センター 指導主事等 府内小・中学校教職員 一般社団法人 UNIVA 理事 野口 晃菜

4 会場 所属校等

5 担当室 人権教育研究室

6 その他 (1) 受付は30分前から。
(2) 事前に準備しておく事項があるので、シラバスを必ず確認すること。
(3) Web開催（オンデマンド開催、リアルタイム開催）の場合、研修対応ポータルサイトの実施マニュアルを参照すること。

令和4年度 小・中学校人権教育研修D（子ども・障がい者の人権）
 <bコース> シラバス

2074

1 目的

障がい者の人権をめぐる状況や障害者差別解消法を踏まえ、大阪府の合理的配慮の現状と課題について理解し、障がいのある子どもの人権や進路支援のために学校の果たす役割について認識を深め、「ともに学び、ともに育つ」学校づくりのための取組みを考える。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期															
第2期	○								○				○		○
第1期															
第0期															

3 研修課題とねらい等

回	研修課題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	障がいのある子どもたちの人権について	障がい者の人権をめぐる状況や障害者差別解消法を踏まえ、校内における取組みの現状と課題について理解する。	講義を通して、障害者差別解消法について再認識し、大阪府における障がいのある子どもの人権尊重や進路支援のための取組みの在り方について学ぶ。	事前課題 人権教育リーフレット「ともに学び、ともに育つ①②」を読んでおく。 ⇒ ダウンロード
	「ともに学び、ともに育つ」学校づくりについて	「ともに学び、ともに育つ」教育を進めるために大切な観点について認識を深める。	<ul style="list-style-type: none"> 障がいのある子どもと周りの子どもが「ともに学び、ともに育つ」取組みについて、実践発表から学ぶ。 共生社会の実現に向け「ともに学び、ともに育つ」学校づくりに向けて、教職員に求められる役割や具体的な取組みについて講演から学ぶ。 	